

平成30年(2018年)  
夏号 No.111

# ぼらき シルバー 人材センター



## もくじ

- 定時総会報告・永年表彰会員 ..... 2
- 新理事あいさつ・理事会だより ..... 3
- 安全表彰(全シ協)・ガイド班紹介 ..... 4  
「いこいこ未来塾」講座
- 大阪北部地震お見舞い(島川理事長) ..... 5  
東奈良小“町探検”・こども食堂  
泉佐野市SCと交流
- 安全適正就業通信 ..... 6
- マスターズ水泳に挑戦、田村さん ..... 7  
ショップだより・新広報委員紹介
- ひろば(俳句・絵手紙)・新入職員紹介・編集後記 ... 8

わが街の「茨木フェスティバル」

世代を越えて楽しむ夏のひと時

【中央公園・北グラウンド】

写真は 会員・谷平 久芳氏の提供

silver



平成30年度  
定時総会  
「生きがいと地域の  
ニーズを結ぶ!」事業展開

平成30年度の定時総会が5月31日午後1時30分からクリエイティブセンターで開催されました。(会員数1446人。出席417人、委任状309人、議決権行使書提出288人)

総会は、深田壽子さんの司会進行で市民憲章の唱和から始まり、島川理事長のあいさつ、福岡市長、桂市議会議長など来賓の紹介と祝辞に続き、議長に乾修氏を選出し、議事に入りました。

質疑は、出席の会員から、事業の拡大、人手不足、安全関係、発注者の話などがあり、活発に意見交換がなされました。



定時総会風景

そして平成29年度事業報告、新理事、監事の選出など、全議案が拍手で承認されました。

また、直後の新理事会で、島川氏が理事長に再選されました。



質問する会員

定時総会に出席して

会員 渡邊 明充

来賓の方から『キョウイク』が大事だと言われ、これは高齢者が『今日行く』所があれば良いのですが、無い状態が続いていますと、支えられる側に回ると強調されました。シルバー世代を心豊かに暮らしていく、このことを手助けしてくれる人材センターを利用し、一人でも多くの高齢者が働き手として社会参加ができるか、どうか、大切だと感じました。人生100年の時代。働いて社会との接点を持ち続け、生涯現役で良い人生を送りたいと思いました。総会終了後は、「元気!いばらき体操」で手足を動かし、心も体も元気になりました。

30年度役員陣容

理事長	島川 謙	西島 澄子・西野 信夫
副理事長	池浦 豊	橋本由紀子・原田 茂樹
常務理事	小西 昭	深田 壽子・藤原 経平
理事	阿辺山美智子・今泉 正光	水野久美子・宮川 恭一
理事	岡本 悦司・北川 友二	山下 邦子 (五十音順)
理事	木村 正文・戸田 博	本川 憲司・富澤 秀雄
監事		

平成30年度 会員の表彰



泉さん

◆ 泉 義徳さん 85歳 在会年数20年 郡(西)校区

先日の定時総会で会員表彰をいただき誠にありがとうございます。除草班に入会して20年、シルバーセンターの書道部と、ハイキング部に入部し、活動しています。良き友にも恵まれ、充実した日々を過ごせるのも皆様のおかげと感謝しております。

- 会員表彰の条件
- ・年齢85歳以上
  - ・在会年数15年以上
  - ・就業している
  - ・シルバーの行事・活動に参加している
- 以上の4項目です



高本さん

◆ 高本 捨夫さん 85歳 在会年数19年 西(西)校区

何の特技もない私ですが、与えられた仕事を、シルバー理念を念頭に接遇ルールに留意しながら勤めています。各種講習会等に参加して会員相互の親睦を深め同好会(英会話)で脳の活性化を図っています。今後、仕事を通じて元気をもらいながら、今しばらく続けていきたいと思っています。ありがとうございます。



新理事・監事 あいさつ

女性の特質を生かして



理事 阿辺山 美智子  
耳原(北)校区

初めて理事をさせていただくので、何ができるか不安ですが勉強して女性の特質を生かし、お役に立てればと思います。

●趣味：ハイキング、グラウンド・ゴルフ  
微力ながら皆様方のお役に



理事 岡本 悦司  
大池(中央)校区

この度、理事の大役を仰せつかりました。微力ながら皆様方のお役に立てればとお引き受けしました。皆様方のお力添えをお願いします。

●趣味：能面打ち(製作)、旅行  
エイジフリー社会の構築を



理事 北川 友二  
健康福祉部長

人生100年時代を見据えて、年齢に関係なく活躍できるエイジフリー社会の構築が求められています。シルバー人材センターの果たす役割に微力ですがお役に立てるよう頑張ります。

●趣味：家庭菜園、ツーリング等

除草班の事故〇〇を目指して



理事 戸田 博  
穂積(西)校区

入会して14年、除草班でお世話になり仲間と楽しく過ごしています。事故〇〇を目指して取り組みます。

●趣味：お寺巡り、カラオケ等  
シルバーの可能なことを



理事 橋本 由紀子  
東奈良(南)校区

身の引き締まる思いですが、シルバーの可能なことを目指して、まわりの方々と協力し頑張ります。

●趣味：季節の野菜づくり  
健康長寿を地域貢献も



理事 深田 壽子  
玉櫛(南)校区

健康長寿を目指して元気で働けて、地域貢献できるように努めます。今までの経験を生かし、皆様のお力になれるよう頑張ります。

●趣味：手芸(つくしの会)、民踊  
行事は積極的に参加



理事 水野 久美子  
中津(中央)校区

行事には積極的に参加し視野を広げシルバーの理念を理解し、一

緒に活動できる仲間作りをして、楽しく仕事をしたいと思います。

●趣味：ハイキング、詩吟

自分に枷<sup>かせ</sup>をかけて活動



理事 宮川 恭一  
穂積(西)校区

ボケたくなかったら自分に枷<sup>かせ</sup>をかけろといひます。仕事も同好会も皆さんに良い枷を持つお手伝いできればと思います。

●趣味：パソコン、英会話等

地域社会に貢献を!



理事 山下 邦子  
中津(中央)校区

今回、理事として選任いただき会員事務局の職員として、できる事を進めて行きます。また、地域社会に貢献するシルバー人材センターのお力になればと思います。

●趣味：太極拳、二胡  
副理事長の経験を生かして



監事 富澤 秀雄  
中津(中央)校区

4年間の副理事長であった経験を生かし、監事としての客観的な視点に立って事業と会計面の適切な指摘をして行きたいと思ひます。

●趣味：俳句(30年余り)

理事会だより

●平成30年度第1回理事会が4月25日開催されました。

▼報告事項

- 諸般の報告
- 正会員の入会について

▼議案

- 平成29年度補正予算(案)
- 平成29年度事業報告(案)
- 平成29年度収支決算(案)
- 平成29年度業務及び会計監査
- 平成30年度収支予算(案)の修正
- 役員候補者の決定について
- 会員の表彰について
- 定款の一部改正について
- 平成30年度定時総会について
- 委員等の費用弁償額に関する規定について
- 旅費規程の一部改正について

以上の報告と11件の議案が承認されました。

▼委員会報告

- 各委員会の活動及び報告
- 第2回理事会が5月31日開催されました。

▼新理事会の紹介

- 議案
- 理事長(代表理事)の選任
- 副理事長(代表理事)の選任
- 常務理事(業務執行理事)の選任

▼報告事項

- 退任役員への感謝状の贈呈
- 以上の報告と3件の議案が承認されました。

理事会でも話題になりました事故「ゼロ」を目指し、今後も安全意識向上に努めることが大切と思ひます。(今泉 正光)



全国シルバー人材センター事業協会

### 安全就業で全国表彰

全国1300事業所から。大阪で唯一の優良事業所

平成30年度全国シルバー人材センター事業協会の年次総会が、6月21日に開催され、当センターが安全就業における優良事業所として表彰されました。

この度の受賞は、派遣・請負などによる安全就業をはじめ、当センターの活動において、会員の皆さんによる地域社会への貢献度が高く評価されたものです。全国1300余りの団体の中から、9団体が表彰されました。



表彰を受ける島川理事長

当センターでは、安全はもとより、今後とも、高齢者の労働能力の活用と社会参加による生きがいの充実を図るとともに、より地域社会から愛されるシルバー人材センターづくりを積極的に推進してまいります。

(小西 昭)

### ガイド班って何？



#### シルバーの活動内容アピール！

シルバー人材センターでは、事業計画の柱の一つである『普及啓発』をより一層強力に推進するため、平成29年度から会員によるガイド班の育成をスタートさせました。現在は第一期のガイド会員8名が啓発活動として、入会説明会をはじめ、催事等で積極的にシルバーのPRを展開しています。

このガイド班の活動でより多くの方に魅力を伝えることが可能と

### いこいこ未来塾

#### ●シルバー事業の概要紹介

NPO法人茨木シニアカレッジ主宰の『「いこいこ未来塾」地域はつらつ活動コース』が6月13日に当シルバー人材センターで実施されました。

この日の参加者は16人。シルバーの各就業現場へ出向き、現場で直接話を聞くことで、シルバーへの理解を深めてもらおうというのが、独自事業のパソコン教室やバラ園での植栽管理・除草作業などを見学していただきました。また、ガイド班スタッフによる

なり、その成果として会員拡大等につながっています。

#### 第1期生

#### 研修積み重ね、力つける

第1期生は昨年8月から月1回の研修を開始。毎回資料が書き込みで真つ黒になるほど熱心に取り組んでいます。入会説明会でデビューする前は、何度も職員の説明会を見学したり、納得できていない箇所を質問するため何度も来所するなど、一生懸命な姿に感激します。説明はまだつたない点もありますが、新入会員には、ガイド班スタッフとしての思いも含めて色んなことが伝わっていると実感

シルバー事業の啓発活動も実施されました。(渡辺 康太)

#### 就業現場を見学して

受講生 佐藤 良治さん

まず4班に分かれ、バラ園管理、周辺の除草作業、センター内のパソコン教室など市内の各現場を視察。その後全員が集合して、報告会が行われ



バラ園管理の見学

しています。なによりも、8人のスタッフが、自主的に活動していることが素晴らしいことだと思います。(大垣真知子)



ガイド班による入会説明会

ました。私は、中央自動車(車の修理販売)の、会員による請負業務を見聞しました。洗車マシンの操作、清掃業務を4人で分担して行っており、作業レベルは高いと感じました。高齢者を信頼し支えていただける経営者の存在は、本当に有り難い限りです。

昼食はシルバーショップの手作り弁当をおいしくいただき、午後は、会員で組織するガイド班の方々に、活動の動機や抱負などを活き活きと語っていただきました。適度に働くことは、健康寿命の延伸に役立つという思いを強くした貴重な一日でした。



**こども食堂 定期開催スタート**  
**食事・遊び・学習…交流の場!**

将棋、オセロなど  
ゲームで交流



本年3月に試行開催した「こども食堂」が、この4月から毎月第3金曜日の午後4時から8時まで、定期開催されることになりました。参加者も4月当初の5人から、6月には13人と着実に増えています。

こども食堂は食事の提供を主とした世代間交流の場です。子どもたちにも楽しい時間を提供し、地域福祉の増進・貢献に寄与する事業として位置づけられています。コマ回しや百人一首など昔ながらの遊びから、不用になったCDを利用したコマづくり工作、宿題などの学習指導を行います。

本年3月に試行開催した「こども食堂」が、この4月から毎月第3金曜日の午後4時から8時まで、定期開催されることになりました。

**大阪北部地震**

**被災された皆さまにお見舞い申し上げます**

去る6月18日に大阪北部地震が発生しました。当センターの会員をはじめ、被害に遭われた方々に、心よりお見舞い申し上げます。

阪神・淡路大震災を経験された方々も多数おられると思いますが、23年を経て再び惨禍を受けました。当センターには市民の皆さんから家具の転倒や食器類の破損など、震災直後から家事支援のご依頼が多数寄せられ、可能な限り対応に努めさせていただきます。

理事長 島川 譲

ご協力いただいた各校区の会員の皆さまには厚くお礼申し上げます。ご近所の方々がお互いをいたわり、情報交換されている姿を見て、災害時には何よりも近隣・地域の皆さん同士の助け合いが大切であることを再認識しました。

当センターが目標とする「地域に密着した」の範として、事業運営を行っていきたいと思っております。今後とも皆さまのご協力をお願いいたします。

子どもたちも楽しく有意義な時間を過ごしています。  
(長尾 克哉)

**お手伝いいただける方  
募集しています!**

こども食堂について、興味を持たれた方、一緒にやりませんか。また、お手伝いは難しいが、カリーの食材提供、あるいは遊びの小道具の提供など、賛同いただける方の連絡をお待ちしています。

連絡先 事務局  
(長尾・渡邊)

**東奈良小町探検!!**

恒例となった東奈良小小学校の生活科学習「ドキドキわくわく町探検」で、2年生8名と保護者の計9名が、当センターに来所されました。

初めにセンターの目的や役割などを説明。続いて一人ずつ用意してきた質問を緊張しながら発表。回答に対し一生懸命メモを取っていました。3月にスタートした「こども食堂」には親子での参加があり、広がりを感じさせました。

館内見学では、1階作業場で網戸の張り替えをちよっぴり体験。

**泉佐野市SCと地域班長研修で交流**

去る7月23日に泉佐野市シルバー人材センターの地域班長約40名が当センターを訪問されました。泉佐野市でも、当センターと同様、地域に根ざしたシルバーを目指し、地域班による地域活動の活性化に取り組まれています。

当センターでは、今年度から小学校区を単位とした31校区に再編し、校区委員を中心に会員による地域活動を始めたばかり。今回の地域班長による研修会は、互いの地域活動を推進するうえで良い機会となりました。



網戸の張り替え作業を見学

後日、お礼状と共に「シルバーはいろんなことをお手伝いするところなんです。見学も楽しかったです」と感想文を頂きました。

今後もシルバー人材センターが地域に浸透し、地域の子供たちを気軽に受け入れる環境でありたいと思います。  
(塩見 美幸)



# 安全適正就業月間(7月)!!

就業中や就業途中での事故を発生させないよう、一人ひとりが安全意識を高く持ちましょう

## 気配りも！熱中症対策

自分の体調の変化に、気をつけましょう。また、まわりの人に気を配り、熱中症の予防を呼びかけ合うことで、熱中症の発生を防ぐことができます。

### 熱中症の危険なサイン

- 自力で飲み物が飲めない。
- 意味不明な言動、もうろう状態、うわごと。
- 皮膚が赤く乾燥して触ると熱く発汗しない。
- 浅く速い呼吸。
- 意識がない、反応がない。
- けいれん等が起きる。

こういった症状がでたらすぐに救急車を!!



### 熱中症が疑われる時の対処方法

- 風通しのよい日陰や涼しい場所へ移動する。



- 冷たいタオル等を首、脇の下、太もものつけ根などに当て、身体を冷やす。
- 水分補給のため、塩分等を含んだスポーツドリンクを飲む。
- 症状が一向に回復しない場合は、すぐに救急車を呼ぶ。

### 熱中症予防のために

- のどの渇きを感じていなくても、スポーツドリンクなど、こまめに水分補給する。
- 風通しのいい服装で、帽子などをかぶり直接日光に当たらないようにする。
- 食事、睡眠をきちんととり、規則正しい生活をする。
- 気温や湿度の高い日には、無理な節電はせず、適度に扇風機やエアコンを使用し室内温度を調節する。

## 平成30年度 発生事故情報 (一丸となって!事故ゼロへ)

6月末現在、屋外作業での事故件数はゼロです。今年度は事故ゼロを目指して就業者と事務局が一丸となって活動しています。一人一人が安全に対する意識を高く持ち、適切な方法で、決められたことを守り、安全就業をお願いします。

(中井 雅基)

### 大阪北部地震

#### 市民からの緊急要請に 校区会員が復旧をサポート

大阪北部地震では、茨木市内でも屋根の破損や室内の損壊など多くの被害が発生し、直後から、市役所には復旧のための支援要請が相次ぎました。

当センターでも、業務担当者を中心に、同じ校区内の会員に連絡を取り、復旧支援要請に出来るなど、きめの細かい対応を展開。当日から20件を超える支援要請に対応しました。多くは食器棚や本棚、家具・冷蔵庫など大型備品の移動復元などでしたが、依頼者には高齢の方が多く、大変喜ばれ、「地域に密着した活動」に大きく貢献することとなりました。

### 交通安全講習会

交通ルールを学び、安全運転を心がけ、自転車などによる事故防止を目的とした講習会です。

- 日時：9月19日(水) 午前10時～
- 9月20日(木) 午後2時～
- 場所：茨木市シルバー人材センター 2階大会議室

### 普通救命講習会

AEDの使用法や心肺蘇生法を学び、就業中の事故や災害時等の緊急時に役立てるための講習会です。

- 日時：8月23日(木) 午後2時～
- 9月21日(金) 午後2時～
- 新入会面談日
- 場所：茨木市シルバー人材センター 2階大会議室

今年度から普通救命講習会の場所がシルバー人材センターに変更になりました。

交通安全講習会・普通救命講習会を受講していることがシルバー人材センターで就業するうえで必須条件となります。

未受講の方や既に受講されて3年を経過する方はぜひ申し込みをお願いします。



(詳細は別途配布の案内を参照)



# シルバーショップ「クローバー」便り

## 4周年記念イベント開催

期間：8月20日～31日  
(土・日を除く)  
11時30分～16時

シルバーショップ「クローバー」では平成26年8月のオープン以来、この8月で満4年を迎えることになりました。

日頃は会員の皆様はじめ、近隣にお勤めの方々、あるいは通りがかりに立ち寄っていただいた方々など幅広くご利用いただき、スタッフ一同厚くお礼申し上げます。

そこで、日頃ご利用いただいている皆様に、感謝の気持ちをこめて「4周年記念イベント」を企画しております。ぜひお気軽にご来店ください。お待ちしております。(浅井 孝之)

シルバーショップ「クローバー」の一番人気の日替わりメニューはハンバーグです。デミソース、トマトソース煮、きのこたっぷり和風ソース、枝豆とコーン入り等、すべて手ごね手作りの4種類をご用意しております。

今後もさまざまなハンバーグを提供していきますので楽しみにしてください。(上島 恵子)



メダルを手にする田村さん

## マスターズ水泳挑戦の田村左都子さん

「若さの秘訣は水泳、子どもたちとの会話」



5月下旬に京都市で行われた日本マスターズ水泳短水路大会で、80～84歳の部自由形50メートルに出場し、48秒66で銀メダルを獲得しました。

もともと水泳を本格的に始めたのは、山登りに熱中していた60代後半。体力づくりのため通っていたスポーツジムで先輩に勧められたから。それまでは子どもの頃、疎開先で遊んだ川泳ぎ程度。負けん気が強かったせいか、みるみる

タイムを縮め、所属ジムでリレー選手に選ばれ、世界記録をマークしたこともあります。これまでたくさんメダル、賞状を頂きました。

現在、小学校の受付業務に週3回程度就業しています。楽しみは、休み時間に訪ねてくる児童たちとの何気ない会話。元気の源です。

健康の秘訣は「何にでも興味を持ち、よく寝て、よく食べ、よく遊ぶこと」。学校内の見回りや安威川沿いの愛犬との散歩も貢献していると思います。就業の行き帰りは今もバイクです。4代からいそしんだ登山、ゴルフも体力の限界を感じたのを機に卒業。「無理なく、いつでもできる水泳だけは続けたい」と思っています。(インタビュアー・川野 正照)

## 一番人気日替わりメニュー



一番人気のハンバーグ定食

## 太田ふるさとまつり

昨年に続き、「太田ふるさとまつり2018」に茨木市シルバー人材センターが参加します。地域活性化支援を軸に、センター事業の普及啓発活動を目指しています。

日時：平成30年8月4日(土) 午後3時～午後9時

場所：太田小学校グラウンド

## 新広報委員あいさつ



「シルバーいばらき」広報紙を通して、当センターの事業運営や、さまざまな活動情報が共有できる場とし、これまで四季の発行を楽しみに読ませていただいています。

夏号より、広報委員の一員として微力ではありますが、会員の皆さまお一人、お一人の培われた貴重な経験とご意見をお寄せいただき、膨らみのある広報紙づくりができますよう、お手伝いをさせていただきます。(渡辺 光子)



今年度より広報のお手伝いをさせていただきます。よろしくお願いいたします。(市村 茂満)

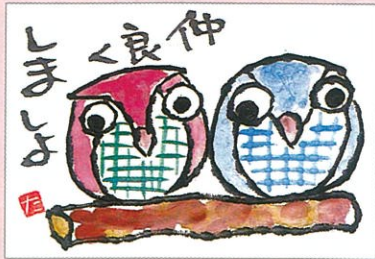
私は29年度からシルバーの会員となつてパソコンのデータ入力作業を請け負っています。広報の仕事は、初めてですが前職でパソコン関連の業務をやっていましたので、その知識を活かしたいと思います。また、シルバーの機関紙を皆さんが楽しんで読めるよう努めたいと思います。

(市村 茂満)



皆さんの仲間  
(会員数)

7月18日現在	
男	1,022人
女	448人
計	1,470人



梅林 孝美

絵手紙

真紅の実一粒口に山桜桃  
老鶯や山入りてより下山まで  
余震あり  
不安の中や夏至に入る  
虫取りに付き合う婆の夏帽子

俳句

大巻 陽子

ひろば



第24回 クイズ

あなたは書けますか  
漢字クイズ

- 1 海にいる「イカ」
- 2 陸にいる「ヒョウ」
- 3 空にいる「トンビ」



電話応対、窓口業務に不慣れなためご迷惑をおかけすると思いますが、誠心誠意、頑張りますのでよろしくお願いいたします。

私は茨城県出身で昨年の6月に結婚し、この茨木市に引っ越してきました。新しい土地での生活で戸惑っている私に、市民の方々が優しく声をかけてくださり、心が温かくなりました。そのような素晴らしい茨木市をさらに活力ある地域にするために会員様と職員が一丸となって貢献できることを嬉しく思います。



はま だ ゆかり  
濱田 由香里

5月から、業務担当の補佐として電話対応や

新人です。よろしく!!

事務局だより

6月8日実施予定の清掃奉仕活動は、雨天のため中止とさせていただきます。

秋の清掃奉仕活動が10月下旬に予定されています。ぜひご参加ください。

春の清掃奉仕活動

お詫びとお願い

茨木市では、ポン菓子の無料配布と缶バッジの製作販売を予定。会場は阪急京都線摂津市駅から徒歩1分と交通至便。皆さまお誘い合わせのうえ、ご来場ください。  
(萩原 啓輔)

北部ブロック  
フェスティバル  
10月14日開催  
2018

大阪北部ブロック7市3町が合同で開催する「シルバー人材センターフェスティバル2018」。今年10月14日(日)に、摂津市の「摂津市立コミュニティプラザ」で行われます。

当フェスティバルは、幅広い年齢層を対象とした市民の方々に、シルバー人材センター事業を広く知っていただくことを目的としています。

編集後記



- ◎ 翠 (24)
- ◎ 咲 (4E)
- ◎ 舞 (4)
- ◎ 光 (4)
- ◎ 光 (4)

★：青天の霹靂(へきれき)でした。茨木で震度6弱の地震を経験するとは！阪神・淡路、東日本にも遭遇しましたが、ガス停止1週間の不便な生活は初めての経験でした。これに電気・水道が加わったら、と想像すると...！

ともかく、大自然の摂理にはとてもかないません。防災専門家は、「事前の備えで被害を最小限にとどめる『減災』にすぐに取り組むべし」と言います。ポイントは、「自分の身は自分で守る」という自助の精神。これに、向こう三軒両隣に象徴される「共助」の精神を加え、今回の被災要因をたどりながら、一度原点に立ち戻り「次」に対処したいと思えます。

★：広報委員会としまして、被災された皆さま方に、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く以前の平穏な生活を取り戻されることをお祈りいたします。

★：機関誌作りの新しい仲間が加わりました。全員が力を合わせて、センター内外のトピックスを発信していきます。ご期待ください。

(川野 正照)